

# こぞうさんの おきょう

新美南吉

青空文庫



やまでらの おしろうさんが びようきに なりましたので、かわりに こぞうさんが  
だんかへ おきようを よみに いきました。  
おきようを わすれないように、こぞうさんは みちみち よんで いきました。

キミヨ

ムリヨ

ジュノ

ライ

すると なたねばたけの なかに うさぎが いて、

「ごぼうず あおぼうず。」

と よびました。

「なんだい。」

「あそんで おいきよ。」

そこで、ごぞうさんは うさぎと あそびました。しばらくすると、「やつ しまった。おきょうを わすれちゃった。」と ごぞうさんが さげびました。

すると うさぎは、  
「そんなら おきょうの かわりに、

むごうの ほそみち  
ぼたんが さいた

と おうたいよ。」  
と おしえました。

ごぞうさんは だんかへ いきました。そして、うさぎの おしえて くれたように、  
ほとけさまの まえで、

むごうの ほそみち

ぼたんが さいた

さいた さいた

ぼたんが さいた

と かわいい こえで うたいました。

きいて いた ひとびとは びつくり して 目を ぱちくり させました。それから  
くすくす わらいだしました。こんな かわいい おきようは きいた ことが あり  
ません。

そこで、ごほうじが すむと、だんかの ごしゅじんは すました かおで、

「はい、ごくろうさま。」

と、おまんじゅうを ごぞうさんに あげました。

「ごちそうさま。」

と ごぞうさんは おまんじゅうを いただいて たもとに いれました。

ごぞうさんは、かえりに その おまんじゅうを、さっきの うさぎに わけて やる  
ことを わすれませんでした。



# 青空文庫情報

底本：「ごんぎつね 新美南吉童話作品集」てのり文庫、大日本図書

1988（昭和63）年7月8日第1刷発行

底本の親本：「校定 新美南吉全集」大日本図書

入力：めいこ

校正：鈴木厚司、もりみつじゅんじ

2003年9月29日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# こぞうさんの おきょう

新美南吉

2020年 7月18日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>